



# キャリアデザイン 演習B

## 第6講

アイデアを出してチームに貢献する  
(I)

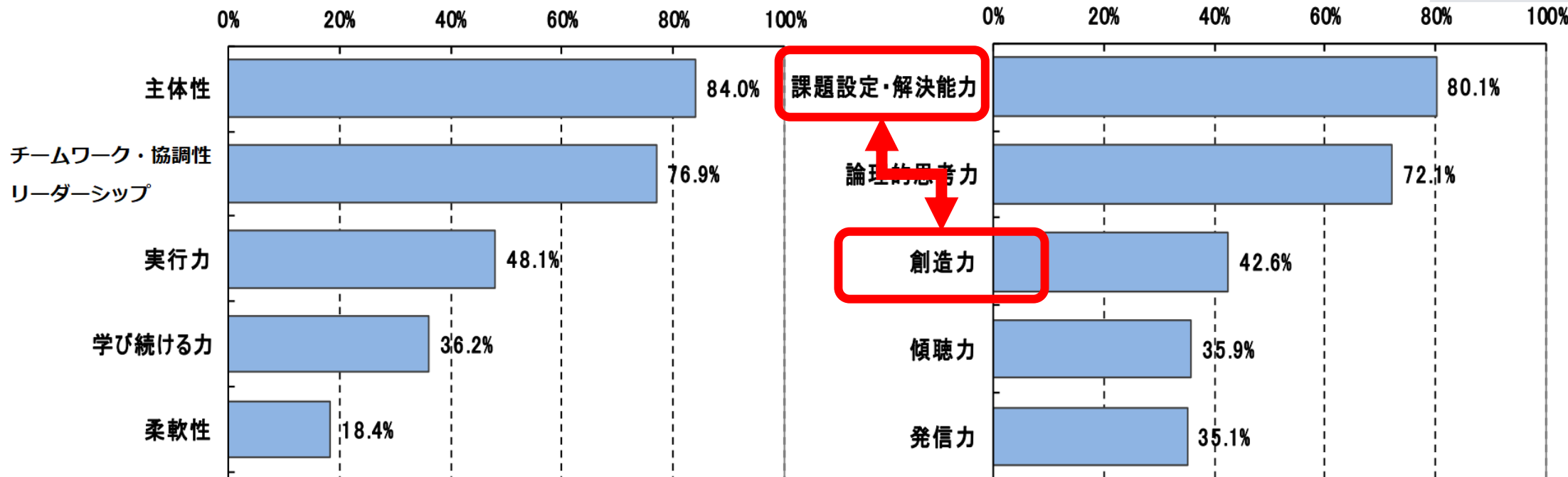
---

# 1. 授業の狙い

- 「会員企業に実施した採用と大学改革への期待に関するアンケート結果」 2022年1月日本経済団体連合会

## <特に期待する資質>

## <特に期待する能力>



# ざっくり小樽



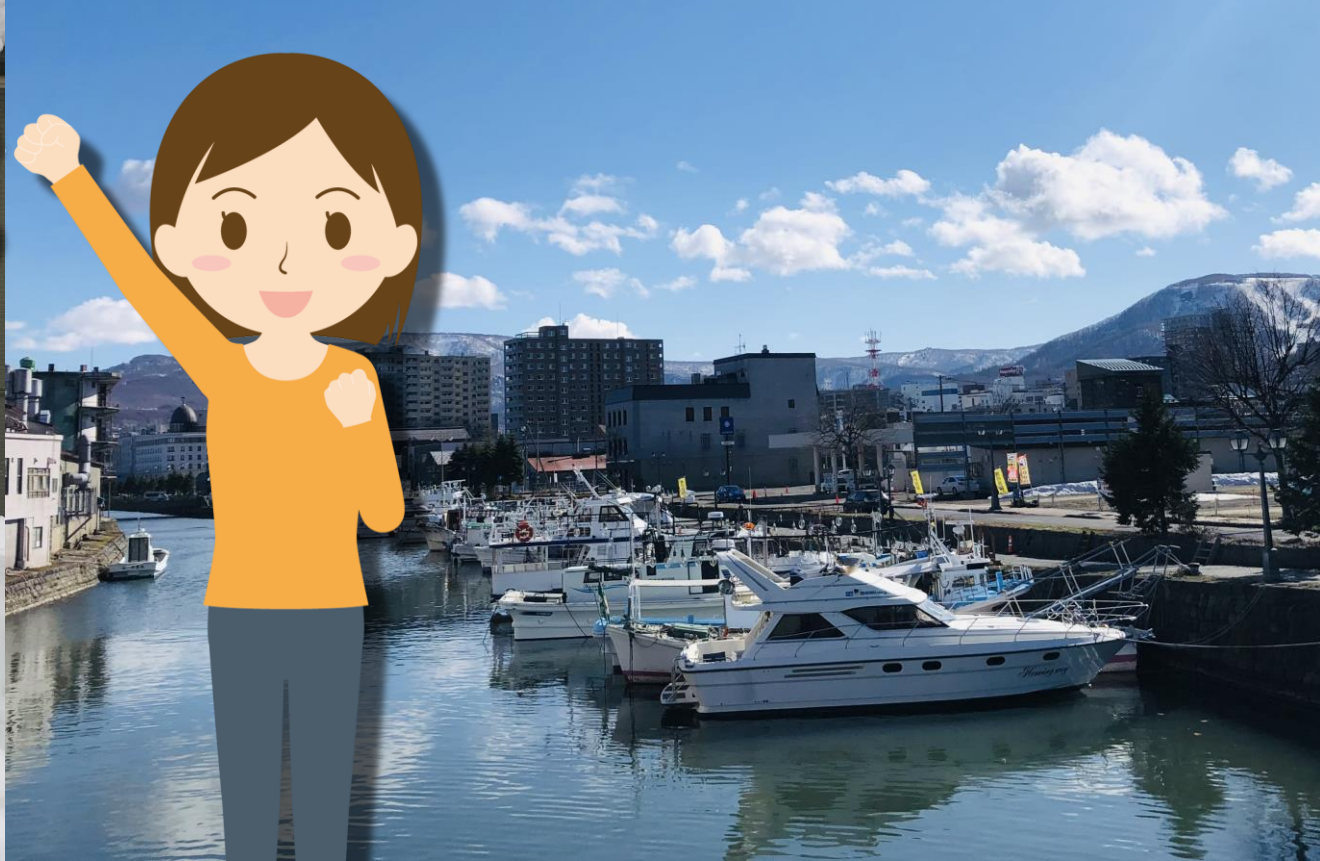
毎年2000人減

- 観光客数 7,814,200人（コロナ前2019年）
- 人口2018年4月117,783人 → 高齢者46,249人（39.3%）
- 人口2023年4月107,871人 → 高齢者44,856人（41.6%）
- 新生児 2000年970人 → 2022年385人
- 町内会長 75%が70歳以上
- 空き家数 平成20年7,940棟 → 平成30年11,200棟

少子・高齢化

空き家・町会衰退

実は観光客が多くて賑わっているように見えるが  
課題が山積のまち！



テーマ



アイディアを出して小樽市の課題を解決しよう！

# 第6講～第10講の予定



- ・ テーマは「**アイデアを出して小樽市の課題を解決しよう**」です
- ・ 第6講～第10講まで連続5回同じメンバーでグループワークを行いますので極力欠席しないようお願いします

## 【第6講】

小樽市の課題を  
調査する

## 【第7講】

解決する課題を  
一つに絞る

## 【第8講】

ブレストでアイ  
ディアを出す

## 【第9講】

解決策をプレゼ  
ンにまとめる

## 【第10講】

小樽市職員にプ  
レゼンする

パワポで作成します

職員が見学します

# 小樽市が抱える福祉課題



01

子ども・  
子育て  
(50)

02

高齢・  
介護  
(30)

03

住環境  
(20)

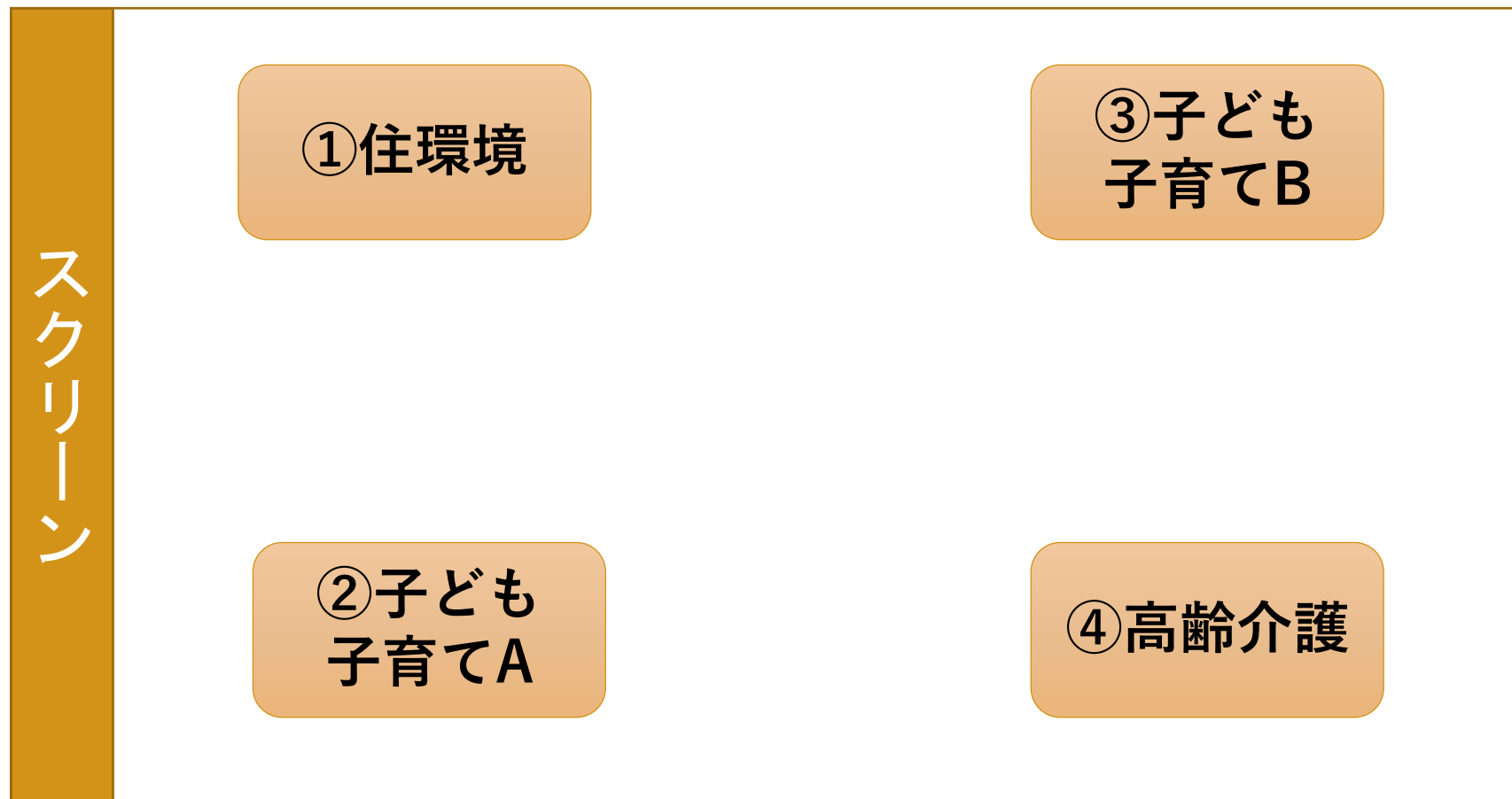
04

地域活動  
(20)



# 4つのグループに分かれます

窓側



廊下側

# 5つのグループに分かれます

教室

ラウンジ

スクリーン

①高齡介護

③子ども  
子育てB

④子ども  
子育てC

②子ども  
子育てA

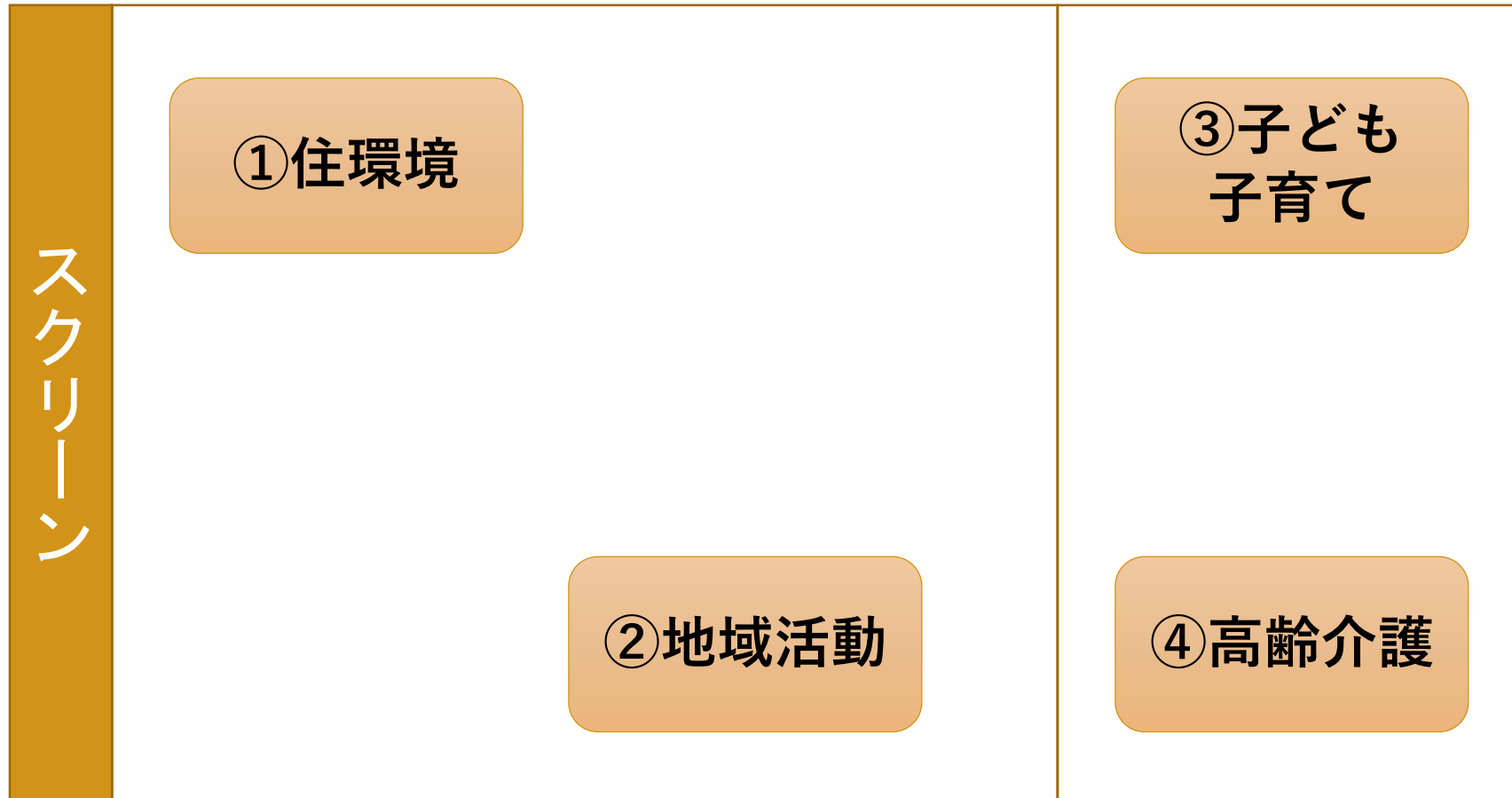
⑤地域活動



# 4つのグループに分かれます

教室

ラウンジ



A group of diverse children in red and white uniforms are looking up at the camera with joyful expressions. The image is a high-angle shot, making the children appear to be looking towards the viewer. The background is bright and slightly blurred, suggesting an outdoor setting. The text is overlaid on a dark semi-transparent rectangle in the center of the image.

アイスブレイク

パニックタワー



2枚半で高さ  
90センチ

これ以上の高さ

A4

A4

A4

## パニックタワーの進め方

- 各グループに、A4の紙を20枚配布します
- その紙で自立できるタワーを作ってください
- ただし、切ってはいけません
- **高さ90センチ以上、30秒間崩れなければクリアです**
- **作戦時間2分**
- **制作時間5分**が経過したら終了して一斉に30秒測定します
- クリアしたグループは**加点します**



決まったチームは、  
ホワイトボードに記載して、  
教えてください！

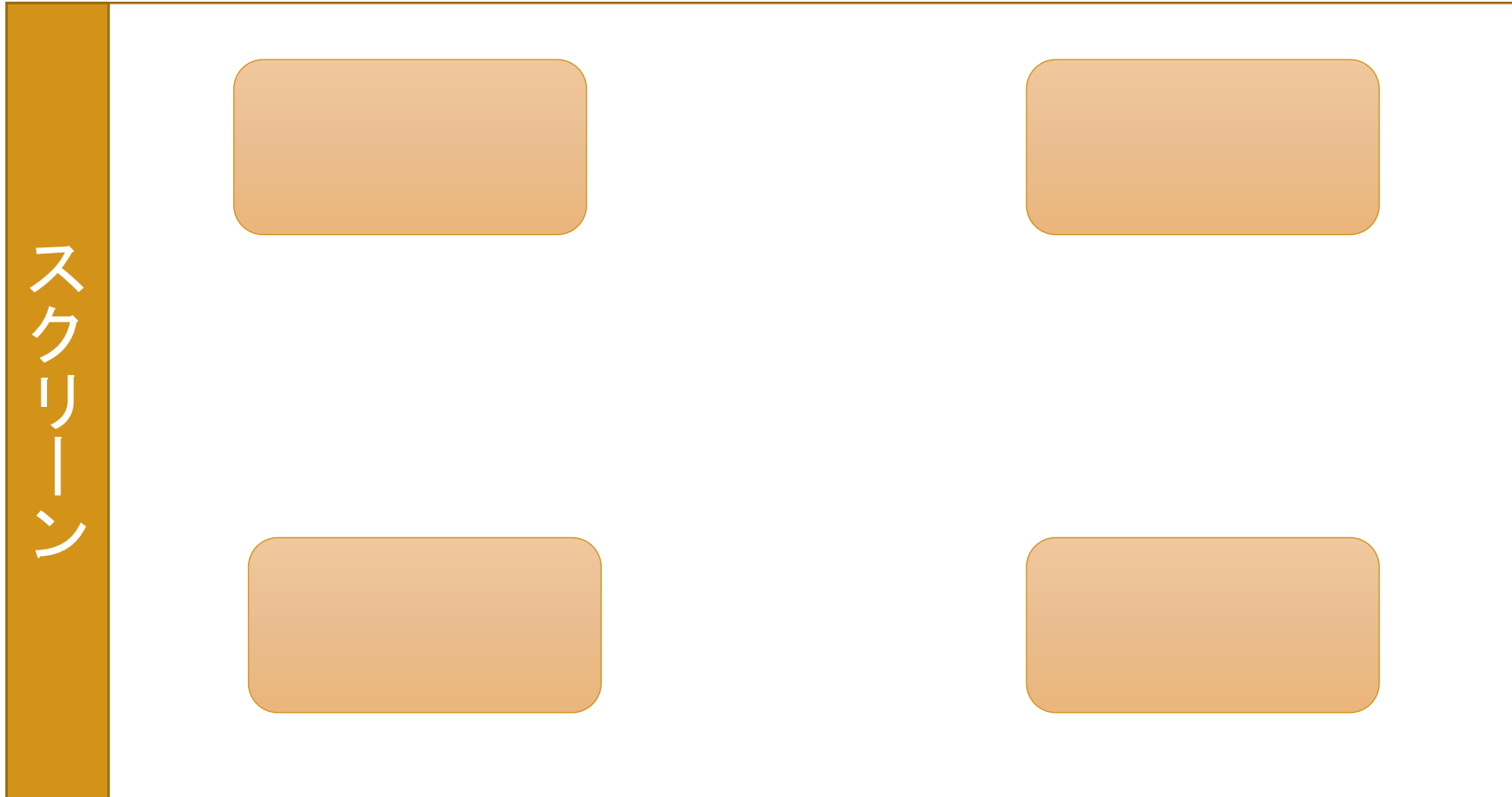
チームの名前  
を決めよう



楽しく話せて、一致団結できるチーム名を！  
小樽市職員に発表することも意識して考えよう！

# 2 限目 チーム名

窓 側

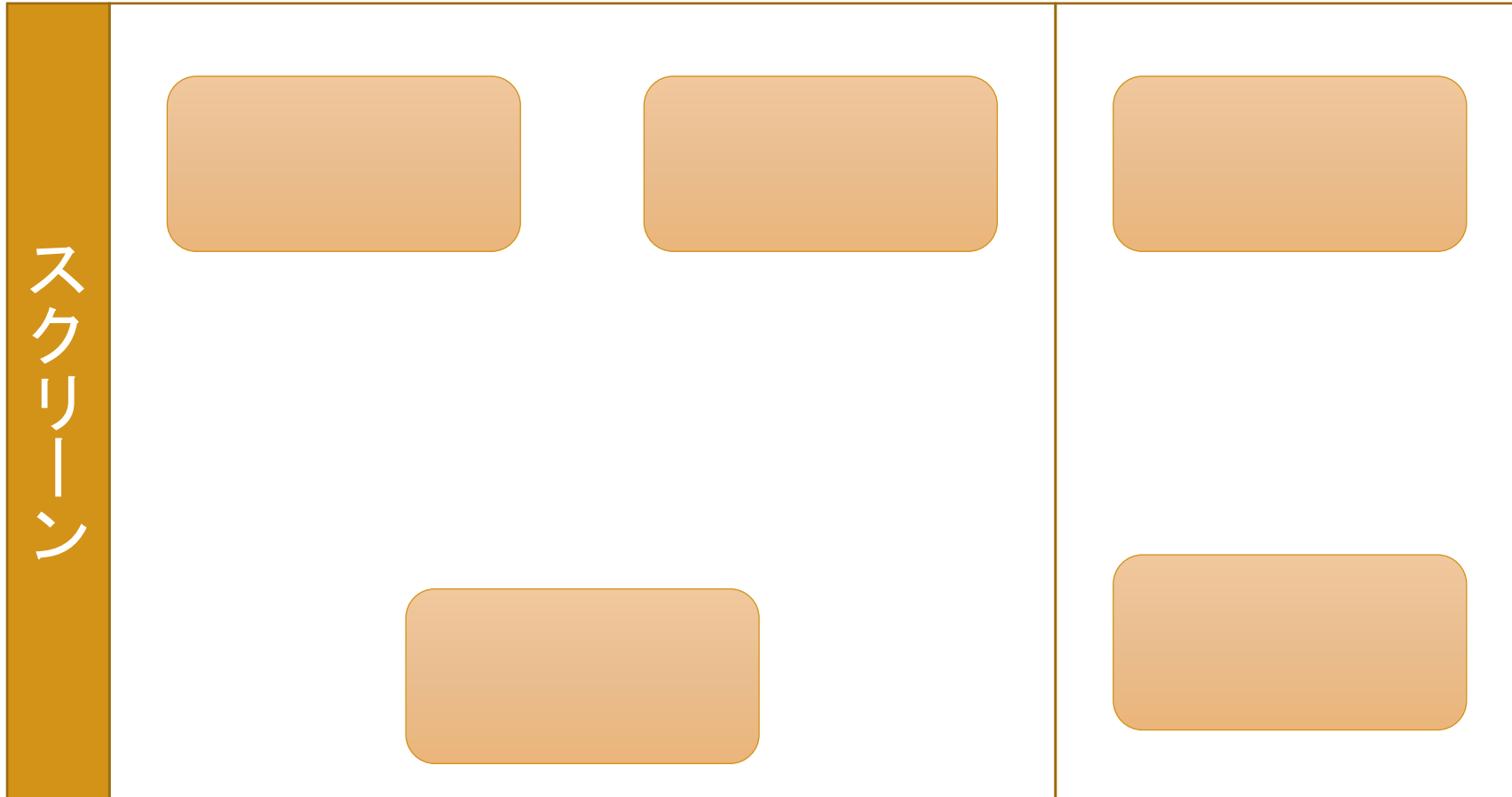


廊下側

# 3 限目 チーム名

教室

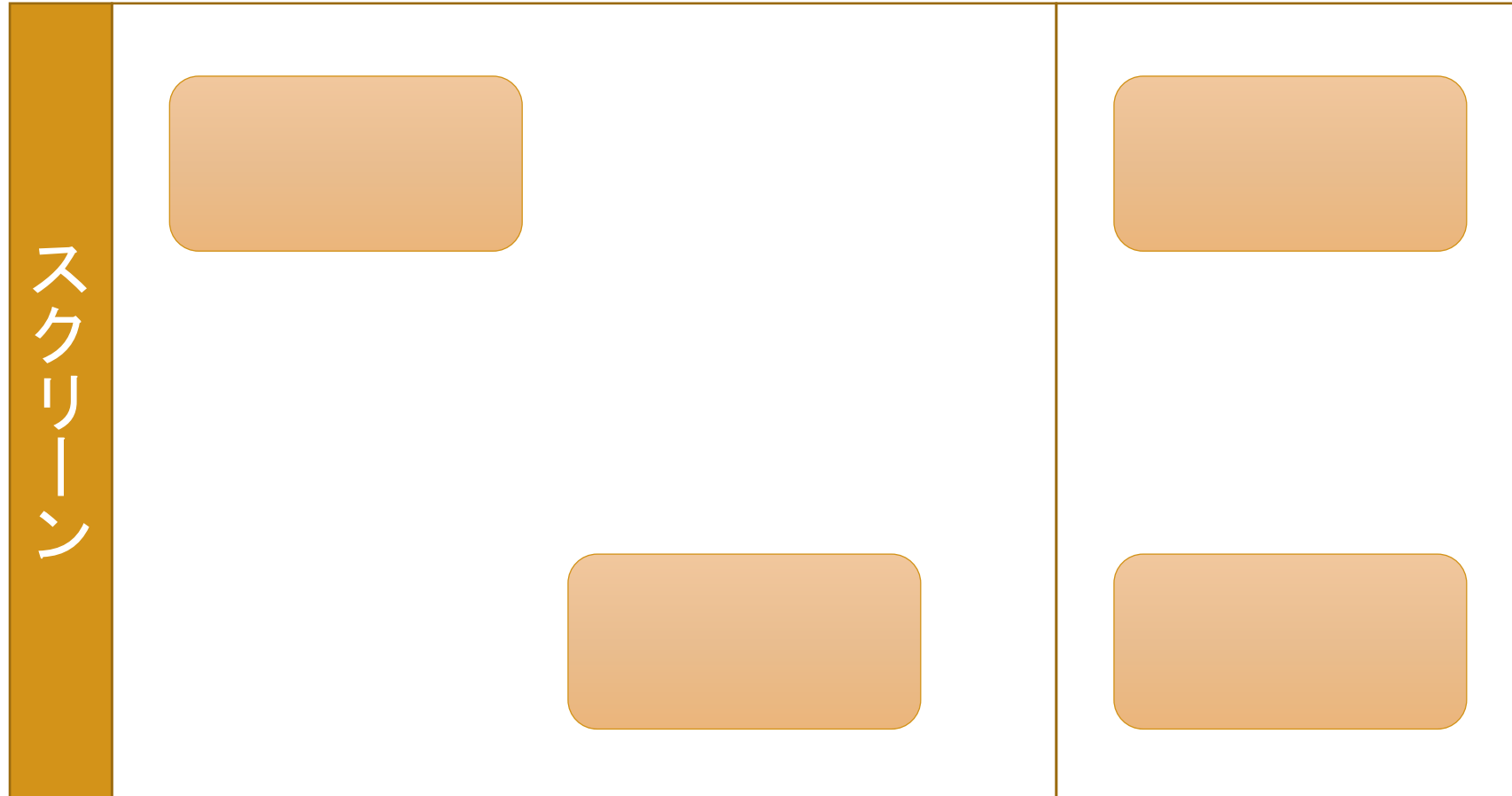
ラウンジ



# 4 限目 チーム名

教室

ラウンジ





# 役割分担をしよう！

決まったチームは、  
教えてください！



## リーダー

話し合いを進めて  
課題に対する解決  
策をとりまとめる

やってみたい人  
休まない人



## サブリーダー

リーダーが不在の  
ときに話し合いを  
進める

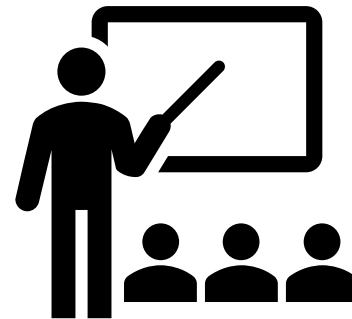
やってみたい人  
休まない人



## 書記

全員の意見をホワ  
イトボードに記載  
する

やってみたい人  
毎回変わっても可



## パワポ担当

小樽市職員に提案  
するプレゼン資料  
をパワポで作成

名簿赤字の人  
複数いるチームは  
助け合う







解決する課題  
を決めよう！





# 解決する課題を選択しよう！

- 自分たちが主体となって解決できそうな課題を“小樽市が抱える地域福祉課題”にあるジャンルの中からチームで相談して3つの課題を選んでください
- 各課題の解説資料（moodleでも公開中）を参考にして全員で話し合っ決めてください
- 例えば、子ども・子育てを選んだチームは、①子ども・子育て1～10から3つを選ぶ

## 小樽市が抱える地域福祉課題

### ① 子ども・子育て

#### <子育て・遊び>

1. 母親が小さな子供を預けられる所が少ない
2. 親子が気軽に参加できるサークル等が少ない
3. 保育園に通っていない子供たちが遊べる場所が少ない

#### <学校>

4. 不登校の子供が増えている
5. 親が子育てまでも学校任せにしている
6. 子供を放課後見守る体制が不十分である

#### <その他>

7. 孤立して子育てしている親による虐待が増えている
8. 子供が少ない地域の将来に不安がある
9. 少子化により一つの学校だけで集団スポーツができなくなっている
10. 子育てに悩みを抱えている母親が多い

### ② 高齢・介護

#### <高齢>

1. 除雪弱者が増加して冬期間の生活路が確保できず、家族や地域の見守りが行き届いていないため孤立が増えている
3. 人口減少と高齢化により町内会の存続が危ぶまれている
4. 生活のためやむを得ず免許を返納できない高齢者が多い

#### <独居>

5. 人手不足と高齢化により見守り活動ができなくなっている
6. 命に危険が迫っても、自ら「助けて」と言えない高齢者が多い

#### <困りごと>

7. 認知症のある住民が近隣住民との間でトラブルることがある
8. 家族での介護が限界になってもすぐに入所できる施設が少ない
9. 薬局まで薬を受け取りに行けない人がいる

### ③ 環境

#### <空き家・動物>

1. 空き家で崩れた空き家が目立ち地域に閉塞感がある
2. 空き家が増えて窓や壁が汚れて健康被害を感じる
3. 空き家なのか長期入院中なのか分からない家がある

#### <除雪・ゴミ・買い物>

5. 家の周りを雪かきしたくても近くに雪を捨てる場所がない
6. 屋根の雪下ろしなど一人で除雪ができなくなれば住み続けられない
7. たばこの吸い殻などゴミをポイ捨てする人が多い
8. ゴミ出しのマナーを守らない住民がいてカラスがゴミを漁っている
9. 急坂を徒歩で上り下りして買い物できない高齢者が増えている
10. 凍った坂道で転倒して骨折をする高齢者が増えている
11. 除雪車が通った後、玄関前に置かれた凍った雪をどけるのに苦勞する

### ④ 地域活動

#### <ボランティア>

1. ボランティア活動に参加したいが、いつどこで活動するのかわからない
2. 少子高齢化や人口減少によって継続できない地域活動が増えている
3. 小さな子供を含めてボランティア活動が地域に必要であることを理解できていない人が多い
4. ボランティア活動に参加しやすい呼びかけがありがたい

#### <町内会活動>

5. 役員が高齢化しているが引き受けてくれる人がなくて世代交代できていない
6. 特定の人だけが町内会の活動をやっている
7. 地域活動に積極的に関与する小樽市職員が少ない
8. 町内会に加入しない住民が増えている



# グループ発表





# 解決する課題を発表しよう！

- ・リーダーが発表します
- ・チームで選んだ**3つの**自分たちが主体となって解決できそうな課題を発表してください
- ・選んだ決め手となった意見があれば教えてください

<p>① 子ども・子育て</p> <p>&lt;子育て・遊び&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 母親が小さな子供を預けられる所が少ない</li> <li>2. 親子が気軽に参加できるサークル等が少ない</li> <li>3. 保育園に通っていない子供たちが遊べる場所が少ない</li> </ol> <p>&lt;学校&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>4. 不登校の子供が増えている</li> <li>5. 親が子育てまでも学校任せにしている</li> <li>6. 子供を放課後見守る体制が不十分である</li> </ol> <p>&lt;その他&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>7. 孤立して子育てしている親による虐待が増えている</li> <li>8. 子供が少ない地域の将来に不安がある</li> <li>9. 少子化により一つの学校だけで集団スポーツができなくなっている</li> <li>10. 子育てに悩みを抱えている母親が多い</li> </ol>	<p>② 高齢・介護</p> <p>&lt;高齢&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 除雪弱者が増加して冬期間の生活路が確保できず</li> <li>2. 家族や地域の見守りが行き届いていないため孤立が増えている</li> <li>3. 人口減少と高齢化により町内会の存続が危ぶまれている</li> <li>4. 生活のためやむを得ず免許を返納できない高齢者が多い</li> </ol> <p>&lt;独居&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>5. 人手不足と高齢化により見守り活動ができなくなっている</li> <li>6. 命に危険が迫っても、自ら「助けて」と言えない高齢者が多い</li> </ol> <p>&lt;困りごと&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>7. 認知症のある住民が近隣住民との間でトラブルることがある</li> <li>8. 家族での介護が限界になってもすぐに入所できる施設が少ない</li> <li>9. 薬局まで薬を受け取りに行けない人がいる</li> </ol>
--	--

<p>③ 住環境</p> <p>1. &lt;空き家・動物&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>2. 雪で崩れた空き家が目立ち地域に閉塞感がある</li> <li>3. 鳥が増えて窓や壁が汚れて健康被害を感じる</li> <li>4. 空き家なのか長期入院中なのかわからない家がある</li> </ol> <p>&lt;除雪・ゴミ・買い物&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>5. 家の周りを雪かきしたくても近くに雪を捨てる場所がない</li> <li>6. 屋根の雪下ろしなど一人で除雪ができなくなれば住み続けられない</li> <li>7. たばこの吸い殻などゴミをポイ捨てする人が多い</li> <li>8. ゴミ出しのマナーを守らない住民がいてカラスがゴミを漁っている</li> <li>9. 急坂を徒歩で上り下りして買い物できない高齢者が増えている</li> <li>10. 凍った坂道で転倒して骨折をする高齢者が増えている</li> <li>11. 除雪車が通った後、玄関前に置かれた凍った雪をどけるのに苦勞する</li> </ol>	<p>④ 地域活動</p> <p>&lt;ボランティア&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. ボランティア活動に参加したいが、いつどこでやるのかわからない</li> <li>2. 少子高齢化や人口減少によって継続できない地域活動が増えている</li> <li>3. 小さな子供を含めてボランティア活動が地域にとって必要であることを理解できていない人が多い</li> <li>4. ボランティア活動に参加しやすい呼びかけがありがたい</li> </ol> <p>&lt;町内会活動&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>5. 役員が高齢化しているが引き受けてくれる人がなくて世代交代できていない</li> <li>6. 特定の人だけが町内会の活動をやっている</li> <li>7. 地域活動に積極的に関与する小樽市職員が少ない</li> <li>8. 町内会に加入しない住民が増えている</li> </ol>
---	---

## ① 子ども・子育て

### <子育て・遊び>

1. 母親が小さな子供を預けられる所が少ない
2. 親子が気軽に参加できるサークル等が少ない
3. 保育園に通っていない子供たちが遊べる場所が少ない

### <学校>

4. 不登校の子供が増えている
5. 親が子育てまでも学校任せにしている
6. 子供を放課後見守る体制が不十分である

### <その他>

7. 孤立して子育てしている親による虐待が増えている
8. 子供が少ない地域の将来に不安がある
9. 少子化により一つの学校だけで集団スポーツができなくなっている
10. 子育てに悩みを抱えている母親が多い

## ② 高齢・介護

### <高齢>

1. 除雪弱者が増加して冬期間の生活路が確保できない
2. 家族や地域の見守りが行き届いていないため孤独死が増えている
3. 人口減少と高齢化により町内会の存続が危ぶまれている
4. 生活のためやむを得ず免許を返納できない高齢者が多い

### <独居>

5. 人手不足と高齢化により見守り活動ができなくなっている
6. 命に危険が迫っても、自ら「助けて」と言えない高齢者が多い

### <困りごと>

7. 認知症のある住民が近隣住民との間でトラブルになることがある
8. 家族での介護が限界になってもすぐに入所できる施設が少ない
9. 薬局まで薬を受け取りに行けない人がいる

### ③ 住環境

#### <空き家・動物>

1. 雪で崩れた空き家が目立ち地域に閉塞感がある
2. 鳥が増えて窓や壁が汚れて健康被害を感じる
3. 空き家なのか長期入院中なのか分からない家がある

#### <除雪・ゴミ・買い物>

4. 家の周りを雪かきしたくても近くに雪を捨てる場所がない
5. 屋根の雪下ろしなど一人で除雪ができなくなれば住み続けられない
6. たばこの吸い殻などゴミをポイ捨てる人が多い
7. ゴミ出しのマナーを守らない住民がいてカラスがゴミを漁っている
8. 急坂を徒歩で上り下りして買い物できない高齢者が増えている
9. 凍った坂道で転倒して骨折をする高齢者が増えている
10. 除雪車が通った後、玄関前に置かれた凍った雪をどけるのに苦勞する

### ④ 地域活動

#### <ボランティア>

1. ボランティア活動に参加したいが、いつどこで何があるのかわからない
2. 少子高齢化や人口減少によって継続できない地域活動が増えている
3. 小さな子供を含めてボランティア活動が地域にとって必要であることを理解できていない人が多い
4. ボランティア活動に参加しやすい呼びかけがあるとありがたい

#### <町内会活動>

5. 役員が高齢化しているが引き受けてくれる人がいなくて世代交代できていない
6. 特定の人だけが町内会の活動をやっている
7. 地域活動に積極的に関与する小樽市職員が少ない
8. 町内会に加入しない住民が増えている



# 第6講の課題

- 以下の質問への回答をmoodleからオンラインテキストで提出してください。
  1. チーム名を記載してください。
  2. チームで選んだ「自分たちが主体となって解決できそうな課題」を3つ記載してください。また、選んだ決め手となった意見があれば記載してください。

パワポ使える学生は「パワポ使えます！」と記載してください

# 第7講の予習

- QRコードを読み込んで、
- 小樽市が令和元年に行った「[しあわせな地域づくりのための市民アンケート](#)（P.43～53）」と
- 小樽市が令和2年に行った「[しあわせな地域づくりワークショップ](#)」を閲覧して、
- 使えるようなアイデアや気になったコメントを記載してください。次週のグループワークで役立ちます

